

平成 2 1 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> クリンクルセンター整備事業
-------------------	----------------------------

区分	番号	名 称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	1	環境への負荷の少ないまちをつくる
施策	2	循環型社会の構築
小分類	3	一般廃棄物の適正処理
主要な施策	1	ごみ処理施設の適正な維持管理の推進
事務事業番号	009	事務事業コード 21231009 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	クリンクルセンター整備事業
------	------	------------	---------------

部 名	市民生活部	グループ名	環境対策室 環境対策 G
-----	-------	-------	--------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

**事務事業の目的と成果**

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) クリンクルセンター
手段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) クリンクルセンターの出入り口の鉄扉が腐食し、開閉できない状態にあることから、取り替えた。 鉄扉 3 枚 重量シャッター 1 面
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) クリンクルセンターの扉の開閉出来るようにした。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)

**指標の推移**

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	鉄扉の改修	枚	目標値	3				
			実績値	3				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称 地域活性化・経済危機対策臨時交付金	千円	6,016					0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	1					0
合 計				6,017	0	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	287	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		287	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当では ない理由は何で すか？
開閉できない状況にあり、改修する必要がある。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？
改修することによって日常作業の効率が向上した。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることは できない	→ どのように 向上させます か？ 向上させるこ とができない理 由は何ですか？
事業は終了したため、向上することはできない。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方 法でコストを削 減しますか？ 削減できない理 由はなんです か？
事業は終了したため、向上することはできない。			

担当グループによる評価

終了	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	事業は終了した。
----	----------------------------------	----------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）